

公 告

分任契約担当官  
陸上自衛隊竹松駐屯地  
第363会計隊竹松派遣隊長 辻 健太郎

下記のとおり一般競争入札を実施します。陸上自衛隊の入札及び契約心得等をご承知の上、ご参加ください。

1 競争入札に付する事項

令和8年度陸上自衛隊竹松駐屯地で使用する電気（仕様書のとおり）

2 使用期間

令和8年4月1日（火）0000～令和9年3月31日（火）2400

3 使用場所

長崎県大村市富の原1丁目1000 陸上自衛隊竹松駐屯地

4 競争入札執行の日時及び場所

| 入札条件                   | 入札日時             | 入札場所                                 |
|------------------------|------------------|--------------------------------------|
| (1) 再生可能エネルギー比率100%    | 令和8年2月24日（火）1310 | 陸上自衛隊竹松駐屯地<br>厚生センター内<br>リラクゼーションルーム |
| (2) 再生可能エネルギー比率に係る条件なし | 令和8年2月24日（火）1330 |                                      |

5 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

次の各号のすべての条件を満たす者

- 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中の特別の理由がある場合に該当する。
- 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- 令和7・8・9年度の防衛省競争参加資格（全省庁統一資格）「物品の販売」において、C等級以上に格付けされ、九州・沖縄地域の競争参加資格を有する者であること。（「資格審査結果通知書の写し」を提出すること。）また、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するように要請があり、当該状態が継続している有資格者については、競争参加を認めない。
- 入札及び契約心得に定める「暴力団排除に関する誓約事項」に基づく誓約を行わない者の競争参加を認めない。
- 防衛大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であつて、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由に該当するとして省指名停止権者が認めた場合は、この限りでない。
- 電気事業法第3条第1項の規定に基づき、一般電気事業者としての許可を受けている者又は同法第16条の2第1項の規定に基づき特定規模電気事業者としての届出を行っている者であること。
- 環境配慮契約法に基づき、二酸化炭素排出係数及び環境への負荷の低減に関する取り組みの状況（新エネルギーの導入状況、未利用エネルギーの活用状況等）に関し、付紙に示す「二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取り組みの状況に関する条件例」の条件等を満たしている者であること。この条件を満たす証明として、別紙に示す「適合証明書」を提出すること。環境省の点数票を参照）
- 前年度、電気事業者による新エネルギー等の利用に関する特別措置法（RSP法）第8条第1項の勧告を受けていない者
- 第4項(1)の入札については、「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとする。
- 電力料金の振込手数料は、請負者の負担とすること。

6 必要書類の提出等

入札参加希望者は、第5項(3)、(9)及び(11)に記載の「資格審査結果通知書の写し」「適合証明書」は、令和8年2月17日（火）15時までに持参又は郵送（FAX不可）により提出すること。

7 契約条項・入札心得を示す場所

陸上自衛隊竹松駐屯地第363会計隊竹松派遣隊、陸上自衛隊西部方面会計隊ホームページ

## 8 入札実施要領

- (1) 再生可能エネルギー比率100%で応札者がいる場合  
「仕様書(A)」を適用し、第4項(1)の入札を実施する。落札に至った場合、第4項(2)の入札は実施しない。
- (2) 再生可能エネルギー比率に係る条件なしで応札者がいる場合  
「仕様書(B)」を適用し、第4項(2)の入札を実施する。
- (3) (1)、(2)の入札において、初度の入札で落札に至らなかった場合、それぞれ直ちに再度入札を実施する。

## 9 保証金等に関する事項

- (1) 入札保証金： 免除  
ただし、落札者が契約を締結しない場合は、落札金額の100分の5以上を違約金として徴収する。
- (2) 契約保証金： 免除  
ただし、契約者がその責による理由により契約の全部又は一部を解除する場合は、未履行部分に係る金額の100分の10以上を違約金として徴収する。

## 10 入札方法及び落札決定方法

- (1) 入札方法  
入札書には、基本料金単価（契約電力に対する単価）及び電力量料金単価（使用電力量に対する単価）を消費税込みで小数点第2位まで記載するとともに、これを基礎として仕様書に記載する月毎の予定契約電力及び予定使用電力量に従って算定した年間予定電力料金の110分の100に相当する金額（消費税抜き金額）を記載する。この際、力率割引又は割増、発電費用等に係る燃料価格変動の調整額及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は、考慮しないこと。
- (2) 落札決定方法  
予定価格の範囲内で最低の年間予定電力料金（消費財抜き金額）をもって入札した者を落札者とする。落札となるべき同額の入札者が2人以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定する。

## 11 入札の無効

- (1) 第5項で示した競争に参加する者に必要な資格の無い者のした入札
- (2) 入札書において入札者、入札金額、署名又は押印が明瞭でない若しくは識別しがたい場合
- (3) その他入札に関する条件に違反した入札

## 12 契約書の作成

落札決定後、遅滞なく作成する。

## 13 公告掲示場所

陸上自衛隊相浦駐屯地第363会計隊、陸上自衛隊竹松駐屯地第363会計隊竹松派遣隊  
陸上自衛隊西部方面会計隊ホームページ

## 14 その他

- (1) 入札書に関しては、第4項(1)、(2)の入札条件ごと、それぞれの入札条件名、入札日時及び場所を記載した個別の封書に、入札条件ごとの入札書を個別に封入することとする。また、第4項(1)、(2)の再度入札への入札を希望する者は、入札条件名、入札日時及び場所に加え入札条件名の最後に（再度入札分）と記載した個別の封書に、入札条件ごとの再度入札書を個別に封入することとする。
- (2) 契約条項を承諾したことを証するため、入札書下部余白に「当社（当団体）は、公告の内容及び「入札及び契約心得」を承諾の上、入札いたします。また、「入札及び契約心得」に定める暴力団排除に関する事項について誓約します。」と記載すること。
- (3) 代表者以外が入札する場合は、入札開始までに委任状を提出すること。（FAX不可）
- (4) 郵便による入札は、令和8年2月20日（金）16時到着分までを有効とする。入札書を郵送する場合、その旨を事前連絡するとともに、便着を必ず確認すること。（電報・電話・FAX・メール等による入札は認めない。）なお、落札となるべき同額の入札となった場合は、本入札業務に関係の無い職員にくじ引きを代行させる。
- (5) 市価調査書については、令和8年2月17日（火）15時までに提出すること。
- (6) 最低価格の入札金額が契約等担当官等が定める調査基準額に該当する場合は、入札価格の内訳書等といった積算資料等の提出を依頼する可能性がある。
- (7) 積算資料等の提出に応じない場合又は不十分な場合は、その旨説明を求める可能性がある。
- (8) 積算資料等の提出・説明に応じない場合又は不十分な場合は、「契約の内容に適合した履行がされないおそれがある」ものとして落札者としえない可能性がある。

## 15 問い合わせ先

〒856-0806 長崎県大村市富の原1丁目1000 陸上自衛隊竹松駐屯地  
ア 入札及び契約手続き等に関する事項  
第363会計隊竹松派遣隊 担当：中原  
TEL：0957-52-3141（内線343） FAX：0957-53-4883

- イ 仕様書内容及び現場等に関する事項  
陸上自衛隊竹松駐屯地業務隊管理科 担当：田中（電気係長）  
TEL：0957-52-3141（内線336）

## 適 合 証 明 書

令和〇〇年〇月〇日

分任契約担当官

陸上自衛隊竹松駐屯地

第363会計隊竹松派遣隊長 辻 健太郎 殿

住 所 〇〇県〇〇市〇〇  
商号又は名称 〇〇株式会社  
代表者氏名 〇〇 〇〇 印

下記の内容に相違ないことを証明します。

## 1 電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報の開示方法

| 開 示 方 法                          | 番 号 |
|----------------------------------|-----|
| ①ホームページ ②パンフレット ③チラシ<br>④その他 ( ) |     |

## 2 令和6年度の状況

|   | 項 目                                                       | 自社の基準値 | 点 数 |
|---|-----------------------------------------------------------|--------|-----|
| ① | 令和6年度 1kWh 当たりの二酸化炭素排出係数<br>(単位: kg-CO <sub>2</sub> /kWh) |        |     |
| ② | 令和6年度の未利用エネルギー活用状況                                        |        |     |
| ③ | 令和6年度の再生可能エネルギー導入状況                                       |        |     |

|   | 項 目                                 | 譲渡予定量 | 点 数 |
|---|-------------------------------------|-------|-----|
| ④ | グリーン電力証書の調達者への譲渡予定量<br>(予定使用電力量の割合) |       |     |

|   | 項 目                       | 取組の有無 | 点 数 |
|---|---------------------------|-------|-----|
| ⑤ | 需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組 |       |     |

|                 |  |
|-----------------|--|
| 1 ~ ⑤ の 合 計 点 数 |  |
|-----------------|--|

注1) 「自社の基準値」、「譲渡予定量」及び「点数」には、付紙第6により算出した値を記載

注2) 2の合計点数が70点以上となった者を本案件の入札適合者とする。

注3) 1及び2の条件を満たすことを示す書類を添付すること。

## 二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件

## 1 条 件

- (1) 電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報を開示（※1）しており、かつ、①令和6年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数、②令和6年度の未利用エネルギー活用状況、③令和6年度の再生可能エネルギー導入状況、④グリーン電力証書の調達者への譲渡予定量（予定使用電力量の割合）、⑤需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組の5項目に係る数値を以下の表に当てはめた場合の評点の合計が70点以上であること。

| 要 素                                                               | 区 分             | 得点 |
|-------------------------------------------------------------------|-----------------|----|
| ① 令和6年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数（調整後排出係数）<br>（単位：kg-CO <sub>2</sub> /kWh） | 0.000以上 0.400未満 | 70 |
|                                                                   | 0.400以上 0.425未満 | 65 |
|                                                                   | 0.425以上 0.450未満 | 60 |
|                                                                   | 0.450以上 0.475未満 | 55 |
|                                                                   | 0.475以上 0.500未満 | 50 |
|                                                                   | 0.500以上 0.525未満 | 45 |
|                                                                   | 0.525以上 0.550未満 | 40 |
|                                                                   | 0.550以上 0.575未満 | 35 |
|                                                                   | 0.575以上 0.600未満 | 30 |
|                                                                   | 0.600以上 0.625未満 | 25 |
|                                                                   | 0.625以上 0.690未満 | 20 |
|                                                                   | 0.690以上         | 0  |
| ② 令和6年度の未利用エネルギー活用状況                                              | 0.675%以上        | 10 |
|                                                                   | 0%超 0.675%未満    | 5  |
|                                                                   | 活用していない         | 0  |
| ③ 令和6年度の再生可能エネルギー導入状況                                             | 5.00%以上         | 20 |
|                                                                   | 3.00%以上 5.00%未満 | 15 |
|                                                                   | 1.50%以上 3.00%未満 | 10 |
|                                                                   | 0%超 1.50%未満     | 5  |
|                                                                   | 活用していない         | 0  |
| ④ グリーン電力証書（※2）の調達者への譲渡予定量<br>（予定使用電力量の割合）                         | 5.0%            | 10 |
|                                                                   | 2.5%            | 5  |
|                                                                   | 活用していない         | 0  |
| ⑤ 需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組                                       | 取り組んでいる         | 5  |
|                                                                   | 取り組んでいない        | 0  |

（注）各用語の定義は、属表「各用語の定義」を参照。

※1 経済産業省「電力の小売営業に関する指針」（平成30年12月改定）に示された電源構成等の算定や開示に関する望ましい方法に準じて実施していること。ただし、新たに電力の供給に参入した小売電気事業者であって、電源構成を開示していない者は、参入日から1年間に限って開示予定時期（参入日から1年以内に限る）を明示することにより、適切に開示したものとみなす。

※2 一般財団法人日本品質保証機構（JQA）の認証に係るグリーン電力証書に限る。

（2）グリーン電力証書の譲渡予定量を示すことにより入札資格を得た者が落札した場合、落札後、契約までの間に、グリーン電力証書を国に譲渡することとする。譲渡とは、グリーン電力証書の発行を行った者が、現在のグリーン電力証書の保有者を管理するための帳簿等の名義を第363会計隊竹松派遣隊長に変更することをいう。書類等がある場合、その書類等も譲渡すること。

## 2 添付書類等

入札に当たっては、競争参加資格確認関係書類として、1（1）の条件を満たすことを示す書類及びその根拠を示す書類を添付すること。

属紙「適合証明書」

## 3 契約期間内における努力等

（1）契約事業者は、契約期間の1年間についても、1（1）の表による評点の合計が70点以上となるように電力を供給するよう努めるものとする。

（2）1（1）の基準を満たして電力供給を行っているかの確認のため、必要に応じ関係書類の提出及び説明を求めることがある。また、契約事業者は、契約期間満了後可能な限り速やかに、1（1）の基準を満たして電力供給を行ったか否か、報告するものとする。

## 各用語の定義

| 用 語                                        | 定 義                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|--------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 令和6年度<br>1 kWh 当<br>たりの二酸化<br>炭素排出係<br>数 | 「令和6年度1 kWh 当たりの二酸化炭素排出係数」は、次の数値とする。<br>地球温暖化対策推法に基づき、環境大臣及び経済産業大臣により公表され<br>ている令和6年度の調整後二酸化炭素排出係数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| ② 令和6年度<br>の未利用エ<br>ネルギー活<br>用状況           | <p>未利用エネルギーの有効活用の観点から、令和6年度における未利用エネ<br/>ルギーの活用比率を使用する。算出方法は、以下のとおり。</p> <p>令和6年度の未利用エネルギーによる発電電力量(送電端)(kWh)を令和6年度の供給電力量(需要端)(KWh)<br/>で除した数値<br/>(算定方式)</p> $\text{令和6年度の未利用エネルギーの活用状況(\%)} = \frac{\text{令和6年度の未利用エネルギーによる発電電力量(送電端)}}{\text{令和6年度の供給電力量(需要端)}} \times 100$ <p>1 未利用エネルギーによる発電を行う際に、他の化石燃料等の未利用エネ<br/>ルギーに該当しないものと混燃する場合は、以下の方法により未利用エネ<br/>ルギーによる発電量を算出する。</p> <p>① 未利用エネルギー及び未利用エネルギーに該当しない化石燃料等の双<br/>方の実測による燃焼時の熱量が判明する場合は、発電電力量を熱量によ<br/>り按分する。</p> <p>② 未利用エネルギーの実測による燃焼時の熱量が判明しない場合は、未<br/>利用エネルギーに該当しない化石燃料等の燃焼時の熱量と当該発電機の<br/>効率から未利用エネルギーに該当しない化石燃料等の燃焼に伴う発電量<br/>を算出し、当該数値を全体の発電量から除いた分を未利用エネルギーに<br/>よる発電分とする。</p> <p>2 未利用エネルギーとは、発電に利用した次に掲げるエネルギー（他社電<br/>力購入に係る活用分を含む。ただし、インバランス供給を受けた電力に含<br/>まれる未利用エネルギー活用分については含まない。）をいう。</p> <p>① 工場等の廃熱又は排圧</p> <p>② 廃棄物の燃焼に伴い発生する熱（「電気事業者による再生可能エネ<br/>ルギー電気の調達に関する特別措置法（平成23年法律第108号）」<br/>（以下「FIT法」という。）第二条第4項において定める再生可能エ<br/>ネルギーに該当するものを除く。）</p> <p>③ 高炉ガス又は副生ガス</p> |

|                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ③ 令和6年度の未利用エネルギー活用状況 | <p>3 令和6年度の未利用エネルギーによる発電電力量には他小売電気事業者への販売分は含まない。</p> <p>4 令和6年度の供給電力量には他小売電気事業者への販売分は含まない。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| ④ 令和6年度の再生エネルギーの導入状況 | <p>再生可能エネルギーの導入状況は以下の算定式によるもの</p> <p>(算定方式) <math display="block">\frac{\text{①}+\text{②}+\text{③}+\text{④}+\text{⑤}}{\text{⑥}} \times 100</math></p> <p>令和6年度の再生可能エネルギーの導入状況(%) = <math display="block">\frac{\text{①}+\text{②}+\text{③}+\text{④}+\text{⑤}}{\text{⑥}} \times 100</math></p> <p>① 令和6年度自社施設で発生した再生可能エネルギー電気の利用量(送電端(KWh))</p> <p>② 令和6年度他社より購入した再生可能エネルギー電気の利用量(送電端(kwh)) (ただし、再生可能エネルギーの固定価格買取制度による買取電力は除く。)</p> <p>③ グリーンエネルギーCO<sub>2</sub>削減相当量認証制度により所内消費分の電力に由来するものとして認証されたグリーンエネルギーCO<sub>2</sub>削減相当量に相当するグリーンエネルギーの電力量(kwh) (ただし、令和6年度の小売電気事業者の調整後排出係数の算定に用いたものに限る。)</p> <p>④ J-クレジット制度により認証された再生可能エネルギー電気由来クレジットの電力相当量(kwh) (ただし、令和6年度の小売電気事業者の調整後排出係数の算定に用いたものに限る。)</p> <p>⑤ 非化石価値取引市場から調達した固定価格買取制度による再生可能エネルギー電気に係る非化石証書の量(kwh) (ただし、令和6年度の小売電気事業者の調整後排出係数の算定に用いたものに限る。)</p> <p>⑥ 令和6年度の供給電力量(需要端(kwh))</p> <p>1 再生可能エネルギーとは、FIT法第二条第4項に定められる再生可能エネルギー源を用いる発電設備による電気を対象とし、太陽光、風力、水力(30,000kW未満、ただし、揚水発電は含まない)、地熱、バイオマスを用いて発電された電気とする。(ただし、インバランス供給を受けた電力に含まれる再生可能エネルギー電気については含まない。)</p> <p>2 令和6年度の再生可能エネルギー電気の利用量(①+②+③+④+⑤)には他小売電気事業者への販売分は含まない。</p> <p>3 令和6年度の供給電力量(⑥)には他小売電気事業者への販売分は含まない。</p> |

|                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>⑤需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組</p> | <p>需要家に対する省エネルギー・節電に関する情報提供の取組について、需要家の省エネルギーの促進の観点から評価する。</p> <p>具体的な評価内容として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電力デマンド監視による使用電力量の表示（見える化）</li> <li>・需給逼迫時等における需要家の電力使用抑制に資するサービス（リアルタイムの情報提供、協力需要家への優遇措置の導入）</li> </ul> <p>例えば、需要家の使用電力量の推移等をホームページ上で閲覧可能にすること、需要家が設定した最大使用電力を超過した場合に通知を行うこと、電力逼迫時等に電気事業者側からの要請に応じ、電力の使用抑制に協力した需要家に対して電力料金の優遇を行う等があげられる。なお、本項目は個別の需要者に対する省エネルギー・節電に関する効果的な情報提供の働きかけを評価するものであり、不特定多数を対象としたホームページ等における情報提供や、毎月の検針結果等、通常の使用電力量の通知等は評価対象とはならない。</p> |
|-----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

# 令和8年度陸上自衛隊竹松駐屯地で使用する電気

## 仕 様 書 (A)

件名 令和8年度竹松駐屯地で使用する電気

## 1 【概 要】

- (1) 需要場所 長崎県大村市富の原1-1000番地  
陸上自衛隊 竹松駐屯地  
(供給地点特定番号: 09-1100-0093-6631-0000-0000)
- (2) 業種及び用途 官公署 (国家事務)

## 2 【仕 様】

- (1) 電気方式、標準電圧、周波数 等

ア 供給電気方式 : 交流3相3線式  
イ 供給電圧 (標準電圧) : 6,000V  
ウ 計量電圧 (標準電圧) : 6,000V  
エ 周波数 : 60Hz  
オ 受電方式 : 1回線受電(本線)  
カ 受電設備の総容量 : 3,705kVA  
キ コンデンサ取付容量 : 424kvar  
ク 蓄熱式負荷設備の有無 : 無

- (2) 契約電力、予定電力使用量

ア 契約電力 [1,550kW]  
イ 予定電力使用量 [4,700,000kWh]  
(月別予定電力使用量は別紙のとおり)

- (3) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電力を供給することとし、その電力は再生可能エネルギー比率100%とすること。  
(付紙第1「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の概要を参照 (RE100の細部については、Going 100%-RE100 (<https://www.there100.org/technical-guidance>)を確認すること。)

- (4) 使用期間

自 令和 8年 4月 1日 0時00分  
至 令和 9年 3月 31日 24時00分

- (5) 電力量の検針

ア 自動検針装置 : 有  
イ 電力会社の検針方法 : 遠隔自動検針  
ウ 電力量計構成 : 変成器付複合計器 (時間帯別・精密級)

- (6) 需給地点

竹松駐屯地の構内1号柱に設置したPASに九州電力の施設したヒ262426号柱より引き込んだ電源側接続点

- (7) 電気工作物の財産分界点

上記需給地点に同じ、ただし計量地点に設置した計量装置は九州地区の一般電気事業者の所有とする。

- (8) 保安上の責任分界点

上記需給地点に同じ

- (9) 対価の支払方法

ア 乙は検針終了後、前月の電気使用量・請求額をメール等で甲に送付することとし(送付期日は第二営業日を目途)、送付後に電話連絡するものとする。  
(インターネット環境の制約によりオンラインによる明細開示等は不可)

イ 乙は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率について確認できる資料を、甲に書面(付紙第2)で半期ごと提出することとする。

### 3 【その他】

- (1) 力率保持のため自動力率調整装置を設置しているため、使用期間中は100%を保持する予定。
- (2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特にない。
- (3) 非常用自家発電設備を有している。構成は以下のとおり。

|        |    |
|--------|----|
| 500KVA | 1台 |
| 60KVA  | 1台 |
| 10KVA  | 1台 |
- (4) 各月の電気料金の算定において、基本料金の力率割引又は割増、電力量料金の燃料費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金については、九州管内の一般送配電事業者が特定規模需要に対して定める標準供給条件（基本契約要綱）によるものとする。
- (5) 入札価格の算定にあたっては、力率は100%（夏季7月～9月は98%）とし、燃料調整費及び再エネ賦課金は含めないこと。また、再生可能エネルギー比率100%に係る付加価値金は含めるものとする。
- (6) 電力会社が計画停電を実施する場合は、事前に当事業所に通知すること。
- (7) 電力会社は甲が示す年間使用電力量(Kwh)分は安定供給する（自社工場等の電力切迫の理由で甲側の使用予定電力に影響を与えない）ただし、全国的に行う計画節電（停電）等は除く。
- (8) この仕様書に定めのない事項については、甲乙協議の上、決定するものとする。

令和8年度竹松駐屯地予定電力使用量  
(令和8年4月1日～令和9年3月31日の期間)

|      | 昼間電力量<br>(kwh) | 夜間電力量<br>(kwh) | ピーク電力量<br>(kwh) | 使用電力量<br>(kwh) |
|------|----------------|----------------|-----------------|----------------|
| 4月分  | 130,000        | 120,000        |                 | 250,000        |
| 5月分  | 130,000        | 120,000        |                 | 250,000        |
| 6月分  | 180,000        | 170,000        |                 | 350,000        |
| 7月分  | 220,000        | 200,000        | 80,000          | 500,000        |
| 8月分  | 220,000        | 200,000        | 80,000          | 500,000        |
| 9月分  | 220,000        | 200,000        | 80,000          | 500,000        |
| 10月分 | 170,000        | 130,000        |                 | 300,000        |
| 11月分 | 130,000        | 120,000        |                 | 250,000        |
| 12月分 | 230,000        | 220,000        |                 | 450,000        |
| 1月分  | 230,000        | 220,000        |                 | 450,000        |
| 2月分  | 230,000        | 220,000        |                 | 450,000        |
| 3月分  | 230,000        | 220,000        |                 | 450,000        |
| 合 計  | 2,320,000      | 2,140,000      | 240,000         | 4,700,000      |

- ・ 昼間電力量 毎日午前8時から午後10時までの時間で使用する電力量、ただしピーク時間及び及び以下の「休日等」に定める日の該当する時間で使用する電力量を除く。
- ・ ピーク電力量 夏季（7月1日～9月30日までの期間）の毎日午後1時から午後4時までの時間で使用する電力量。ただし、以下の「休日等」に定める日の該当する時間で使用する電力量を除く。
- ・ 夜間電力量 ピーク電力量及び昼間電力量以外の時間で使用する電力量
- ・ 休 日 等 日曜日、「国民の祝日に関する法律」に規定する休日。
- ・ 夏 季 毎年7月1日から9月30日までの期間
- ・ その他季節 4月1日から6月30日までの期間及び10月1日から3月31日までの期間

## 「RE100 technical criteria」の概要

「RE100 technical criteria<sup>(※)</sup>」において、再生可能エネルギー源と認められているのは、以下のものである。

1. バイオマス（バイオガスを含む）
2. 地熱
3. 太陽光
4. 水力
5. 風力

また、RE100 における再生可能エネルギー電気の調達方法は、下表のとおり定められている。記載のとおり、電気事業者から購入するほか、自家発電や電力証書の購入等も調達方法として認められている。なお、調達する再生可能エネルギー電気（電力証書を含む。）に付随する環境価値については、重複利用がなく、調達者単独の利用であると主張できることが必要となる。そのため、調達者は、電源情報とともに調達者へ環境価値を移転したこと及び第三者へ移転しないことの証明を電気事業者から得る必要がある。

表 RE100 における再生可能エネルギー電気の調達方法

|                                   |
|-----------------------------------|
| 自家発電 (Self-generated electricity) |
| 1. 企業が保有する発電設備による発電               |
| 購入電力 (Purchased electricity)      |
| 2. 企業の敷地内に供給者が設置した設備から購入          |
| 3. 企業の敷地外に設置した発電設備から専用線を経由して直接購入  |
| 4. 企業の敷地外にある系統に接続した発電設備から直接購入     |
| 5. 供給者（電気事業者）との契約（グリーン電力メニュー）     |
| 6. 環境価値を切り離した電力証書の購入              |
|                                   |

資料：RE100 TECHNICAL CRITERIA をもとに作成

※<https://www.there100.org/sites/re100/files/2021-08/RE100%20Technical%20Criteria%20Aug%202021.pdf>

## 特定電源割当証明書様式例

2026年〇月〇日

## 特定電源割当証明書

●●●●

〇〇 〇〇 様

〇〇県〇〇市〇〇  
株式会社〇〇〇〇  
代表取締役 〇〇 〇〇 印

2025年〇半期に以下の通り●●●●に電力を供給したことをここに証する。

また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、●●●●に移転したと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

## 1 お客様情報

お客様番号 〇〇〇〇  
需要施設名 〇〇〇〇  
需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇  
契約電力 〇〇〇〇kW

## 2 供給期間

2026年〇月〇日～〇月〇日

## 3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（各月の内訳は別紙のとおり）

| 区分                       | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 累積 |
|--------------------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 再生エネルギー由来電力量<br>(kWh)【A】 |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |    |
| 供給電力量<br>(kWh)【B】        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |    |
| 再生エネルギー比率<br>(%)【A/B】    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |    |

## 【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳（〇月）

## 1 再生エネルギー

| 供給元発電所名 | 住所       | 再生可能エネルギー源種類 | 割当電力量(kWh) |
|---------|----------|--------------|------------|
| 〇〇発電所   | 〇〇県〇〇市〇〇 | 水力           | 〇〇         |
|         |          |              |            |
|         |          |              |            |
|         |          |              |            |
|         |          |              |            |
| 合計(kWh) |          |              |            |

## 2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

| 供給元発電所名 | 住所       | 再生可能エネルギー源種類 | 環境価値移転量 | 発電期間          | 証書番号 |
|---------|----------|--------------|---------|---------------|------|
| 〇〇発電所   | 〇〇県〇〇市〇〇 | 太陽光          | 〇〇      | 〇年〇月〇日～〇年〇月〇日 | 〇〇   |
|         |          |              |         |               |      |
|         |          |              |         |               |      |
|         |          |              |         |               |      |
|         |          |              |         |               |      |
| 合計(kWh) |          |              |         |               |      |

総計(kWh)

# 令和8年度陸上自衛隊竹松駐屯地で使用する電気

## 仕 様 書 (B)

件名 令和8年度竹松駐屯地で使用する電気

## 1 【概 要】

- (1) 需要場所 長崎県大村市富の原1-1000番地  
陸上自衛隊 竹松駐屯地

(供給地点特定番号: 09-1100-0093-6631-0000-0000)

- (2) 業種及び用途 官公署 (国家事務)

## 2 【仕 様】

- (1) 電気方式、標準電圧、周波数 等

ア 供給電気方式 : 交流3相3線式  
イ 供給電圧 (標準電圧) : 6,000V,  
ウ 計量電圧 (標準電圧) : 6,000V  
エ 周 波 数 : 60Hz  
オ 受電方式 : 1回線受電(本線)  
カ 受電設備の総容量 : 3,705kVA  
キ コンデンサ取付容量 : 424kvar  
ク 蓄熱式負荷設備の有無 : 無

- (2) 契約電力、予定電力使用量

ア 契約電力 [1,550kW]  
イ 予定電力使用量 [4,700,000kWh]  
(月別予定電力使用量は別紙のとおり)

- (3) 使用期間

自 令和 8年 4月 1日 0時00分  
至 令和 9年 3月 31日 24時00分

- (4) 電力量の検針

ア 自動検針装置 : 有  
イ 電力会社の検針方法 : 遠隔自動検針  
ウ 電力量計構成 : 変成器付複合計器 (時間帯別・精密級)

- (5) 需給地点

竹松駐屯地の構内1号柱に設置したPASに九州電力の施設したヒ262  
426号柱より引き込んだ電源側接続点

- (6) 電気工作物の財産分界点

上記需給地点に同じ、ただし計量地点に設置した計量装置は九州地区の一般電気事業者の所有とする。

- (7) 保安上の責任分界点

上記需給地点に同じ

- (8) 対価の支払方法

乙は検針終了後、前月の電気使用量・請求額をメール等で甲に送付することとし(送付期日は第二営業日を目途)、送付後に電話連絡するものとする。  
(インターネット環境の制約によりオンラインによる明細開示等は不可)

### 3 【その他】

- (1) 力率保持のため自動力率調整装置を設置しているため、使用期間中は100%を保持する予定。
- (2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特にない。
- (3) 非常用自家発電設備を有している。構成は以下のとおり。
  - 500KVA 1台
  - 60KVA 1台
  - 10KVA 1台
- (4) 各月の電気料金の算定において、基本料金の力率割引又は割増、電力量料金の燃料費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金については、九州管内の一般送配電事業者が特定規模需要に対して定める標準供給条件（基本契約要綱）によるものとする。
- (5) 入札価格の算定にあたっては、力率は100%（夏季7月～9月は98%）とし、燃料調整費及び再エネ賦課金は含めないこと。
- (6) 電力会社が計画停電を実施する場合は、事前に当事業所に通知すること。
- (7) 電力会社は甲が示す年間使用電力量(Kwh)分は安定供給する（自社工場等の電力切迫の理由で甲側の使用予定電力に影響を与えない）ただし、全国的に行う計画節電(停電)等は除く。
- (8) この仕様書に定めのない事項については、甲乙協議の上、決定するものとする。

令和8年度竹松駐屯地予定電力使用量  
(令和8年4月1日～令和9年3月31日の期間)

|      | 昼間電力量<br>(k w h) | 夜間電力量<br>(k w h) | ピーク電力量<br>(k w h) | 使用電力量<br>(k w h) |
|------|------------------|------------------|-------------------|------------------|
| 4月分  | 130,000          | 120,000          |                   | 250,000          |
| 5月分  | 130,000          | 120,000          |                   | 250,000          |
| 6月分  | 180,000          | 170,000          |                   | 350,000          |
| 7月分  | 220,000          | 200,000          | 80,000            | 500,000          |
| 8月分  | 220,000          | 200,000          | 80,000            | 500,000          |
| 9月分  | 220,000          | 200,000          | 80,000            | 500,000          |
| 10月分 | 170,000          | 130,000          |                   | 300,000          |
| 11月分 | 130,000          | 120,000          |                   | 250,000          |
| 12月分 | 230,000          | 220,000          |                   | 450,000          |
| 1月分  | 230,000          | 220,000          |                   | 450,000          |
| 2月分  | 230,000          | 220,000          |                   | 450,000          |
| 3月分  | 230,000          | 220,000          |                   | 450,000          |
| 合 計  | 2,320,000        | 2,140,000        | 240,000           | 4,700,000        |

- ・ 昼間電力量 毎日午前8時から午後10時までの時間で使用する電力量、ただしピーク時間及び及び以下の「休日等」に定める日の該当する時間で使用する電力量を除く。
- ・ ピーク電力量 夏季（7月1日～9月30日までの期間）の毎日午後1時から午後4時までの時間で使用する電力量。ただし、以下の「休日等」に定める日の該当する時間で使用する電力量を除く。
- ・ 夜間電力量 ピーク電力量及び昼間電力量以外の時間で使用する電力量
- ・ 休 日 等 日曜日、「国民の祝日に関する法律」に規定する休日。
- ・ 夏 季 毎年7月1日から9月30日までの期間
- ・ その他季節 4月1日から6月30日までの期間及び10月1日から3月31日までの期間

# 入 札 書

件名：令和8年度陸上自衛隊竹松駐屯地で使用する電気

(再生可能エネルギー比率 100%)

需要場所：陸上自衛隊竹松駐屯地

履行期間：令和8年4月1日00:00～令和9年3月31日24:00 まで

入札金額：¥ \_\_\_\_\_ (税抜き)  
※年間合計金額 (年間予定電力料金)

上記の公告に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾の上、入札いたします。

また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和 8 年 2 月 24 日

分任契約担当官

陸上自衛隊竹松駐屯地

第363会計隊竹松派遣隊長 辻 健太郎 殿

(入札者) 住 所  
会 社 名  
代 表 者 名  
担 当 者 名  
連 絡 先

入 札 書

件名：令和８年度陸上自衛隊竹松駐屯地で使用する電気

(再生可能エネルギー比率に係る条件なし)

需要場所：陸上自衛隊竹松駐屯地

履行期間：令和8年4月1日00：00～令和9年3月31日24：00 まで

入札金額：¥ \_\_\_\_\_ (税抜き)  
※年間合計金額（年間予定電力料金）

上記の公告に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾の上、入札いたします。

また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和 8 年 2 月 24 日

分任契約担当官  
陸上自衛隊竹松駐屯地  
第363会計隊竹松派遣隊長 辻 健太郎 殿

(入札者) 住 所  
会 社 名  
代 表 者 名  
担 当 者 名  
連 絡 先

# 市場価格調査書

金額¥ (税抜)

上記金額の内訳は別紙のとおり

- 1 件 名: 令和7年度陸上自衛隊竹松駐屯地で使用する電気(仕様書(A)のとおり)  
(仕様書A)再生可能エネルギー100%
- 2 納 期: 令和8年4月1日 00:00 ~ 令和9年3月31日 24:00
- 3 納 地: 長崎県大村市富の原1丁目1000 陸上自衛隊竹松駐屯地

提出期限: 令和8年2月17日(火) 15:00

担 当 : 第363会計隊竹松派遣隊 契約班 中原  
TEL 0957-52-3141(内線343)  
FAX 0957-53-4883(直通)

住 所  
会 社 名  
代表者名  
担当者名  
連 絡 先

内 訳 書

業務用電力A

(仕様書A) 再生可能エネルギー 100%

| 年月              | 区分   | 基本料金     |        | 電力料金        |  |                  |                    | 合計 |
|-----------------|------|----------|--------|-------------|--|------------------|--------------------|----|
|                 |      | 契約電力     | 計<br>① | 電力量<br>②    |  | 小計<br>(①+②)<br>③ | 再エネ<br>付加価値金(100)④ |    |
| 令和<br>8年<br>4月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 250,000 kwh |  |                  |                    |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |                    |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |                    |    |
| 令和<br>8年<br>5月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 250,000 kwh |  |                  |                    |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |                    |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |                    |    |
| 令和<br>8年<br>6月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 350,000 kwh |  |                  |                    |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |                    |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |                    |    |
| 令和<br>8年<br>7月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 500,000 kwh |  |                  |                    |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |                    |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |                    |    |
| 令和<br>8年<br>8月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 500,000 kwh |  |                  |                    |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |                    |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |                    |    |
| 令和<br>8年<br>9月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 500,000 kwh |  |                  |                    |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |                    |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |                    |    |
| 令和<br>8年<br>10月 | 予定数量 | 1,550 kw |        | 300,000 kwh |  |                  |                    |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |                    |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |                    |    |
| 令和<br>8年<br>11月 | 予定数量 | 1,550 kw |        | 250,000 kwh |  |                  |                    |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |                    |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |                    |    |
| 令和<br>8年<br>12月 | 予定数量 | 1,550 kw |        | 450,000 kwh |  |                  |                    |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |                    |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |                    |    |
| 令和<br>9年<br>1月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 450,000 kwh |  |                  |                    |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |                    |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |                    |    |
| 令和<br>9年<br>2月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 450,000 kwh |  |                  |                    |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |                    |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |                    |    |
| 令和<br>9年<br>3月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 450,000 kwh |  |                  |                    |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |                    |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |                    |    |
| 小計              |      |          |        |             |  |                  |                    |    |
| 使用量計            |      |          |        | 4,700,000   |  |                  |                    |    |
| 合計金額            |      |          |        |             |  |                  |                    |    |

※算出条件

- 「電気供給約款」九州電力株式会社のうち、「業務用電力A」(2025現在)を摘要
- 力率は100%とし割引を考慮する、但し7月・8月・9月は98%する。  
100%場合  $[(185-100) / 100] \cdot 98\%$  場合  $[(187-100) / 100]$
- 再エネ付加価値金(100%)を考慮する。

陸上自衛隊竹松駐屯地が揭示する契約電力及び予定使用量に対する総価（年間の予定電力料金）

¥

(税抜)

# 市場価格調査書

金額¥ (税抜)

上記金額の内訳は別紙のとおり

- 1 件 名: 令和7年度陸上自衛隊竹松駐屯地で使用する電気(仕様書(A)のとおり)  
(仕様書B)再生可能エネルギー比率に係る条件なし
- 2 納 期: 令和8年4月1日 00:00 ~ 令和9年3月31日 24:00
- 3 納 地: 長崎県大村市富の原1丁目1000 陸上自衛隊竹松駐屯地

提出期限: 令和8年2月17日(火)15:00

担 当 : 第363会計隊竹松派遣隊 契約班 中原  
TEL 0957-52-3141(内線343)  
FAX 0957-53-4883(直通)

住 所  
会 社 名  
代表者名  
担当者名  
連 絡 先

内 訳 書

業務用電力A

(仕様書B) 再生可能エネルギー 0%

| 年月              | 区分   | 基本料金     |        | 電力料金        |  |                  |  | 合計 |
|-----------------|------|----------|--------|-------------|--|------------------|--|----|
|                 |      | 契約電力     | 計<br>① | 電力量<br>②    |  | 小計<br>(①+②)<br>③ |  |    |
| 令和<br>8年<br>4月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 250,000 kwh |  |                  |  |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |  |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |  |    |
| 令和<br>8年<br>5月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 250,000 kwh |  |                  |  |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |  |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |  |    |
| 令和<br>8年<br>6月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 350,000 kwh |  |                  |  |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |  |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |  |    |
| 令和<br>8年<br>7月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 500,000 kwh |  |                  |  |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |  |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |  |    |
| 令和<br>8年<br>8月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 500,000 kwh |  |                  |  |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |  |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |  |    |
| 令和<br>8年<br>9月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 500,000 kwh |  |                  |  |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |  |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |  |    |
| 令和<br>8年<br>10月 | 予定数量 | 1,550 kw |        | 300,000 kwh |  |                  |  |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |  |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |  |    |
| 令和<br>8年<br>11月 | 予定数量 | 1,550 kw |        | 250,000 kwh |  |                  |  |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |  |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |  |    |
| 令和<br>8年<br>12月 | 予定数量 | 1,550 kw |        | 450,000 kwh |  |                  |  |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |  |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |  |    |
| 令和<br>9年<br>1月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 450,000 kwh |  |                  |  |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |  |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |  |    |
| 令和<br>9年<br>2月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 450,000 kwh |  |                  |  |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |  |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |  |    |
| 令和<br>9年<br>3月  | 予定数量 | 1,550 kw |        | 450,000 kwh |  |                  |  |    |
|                 | 単価   |          |        |             |  |                  |  |    |
|                 | 総額   |          |        |             |  |                  |  |    |
| 小計              | 計    |          |        |             |  |                  |  |    |
| 使用量             | 計    |          |        | 4,700,000   |  |                  |  |    |
| 合計金額            | 金額   |          |        |             |  |                  |  |    |

※算出条件

- 1 「電気供給約款」九州電力株式会社のうち、「業務用電力A」(2025現在)を摘要  
2 力率は100%とし割引を考慮する、但し7月・8月・9月は98%する。  
100%場合  $[(185-100)/100] \cdot 98\%$  場合  $[(187-100)/100]$

陸上自衛隊竹松駐屯地が掲示する契約電力及び予定使用量に対する総価（年間の予定電力料金）

¥

(税抜)